

本と学びをつなぐ学校図書館

徳島県 美波町立日和佐中学校

基本データ

所在地 海部郡美波町西河内
字大久保 76 番地 1
児童生徒数 70 人
教職員数 19 人
蔵書数 5,187 冊
年間貸出冊数 418 冊

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】授業改善、教員による利活用の推進

【活動のねらい】

- 読書時間が 30 分以下の生徒が 70%、各教科の授業においても他者に自分の思いを伝える活動が十分にできていないといった課題から、使いやすい図書館にするとともに、図書を利用して調べたり考えたりしたことを他者に伝えあう状況を設定し、「主体的・対話的で深い学び」につなげることをねらいとした。

取組・活動の概要

- 全学年を対象とし、国語科では単元に関連した本を中心に活用し、英語科では 3 年生が読んだ本の紹介文を英語で書き、発表する活動を行った。



歳時記を参考に俳句を考える生徒

- 美術科では人権・環境・防犯などのテーマでポスターを制作する際、必要な情報を集めたりモチーフとなる写真などを探したりするために本を活用し、人権学習においても本から情報を集め、作文にまとめた。
- 総合的な学習の時間では、1 年生でふるさとを知り、暮らしやすい町にするための情報を集めたり、2 年生は修学旅行事前学習や職業調べを行ったり、3 年は防災学習や進路を決定するために本を活用した。

取組・活動の工夫や特徴

- 本校学校図書館の蔵書は、ジャンルは豊富だが背ラベルがなく本の並び方もばらばらだったことで、生徒の利用が少ないうえ、教科等でも利用しにくい状況であった。
- 図書委員会で分類番号による本の整理や並べ替えを行い、毎月実施している読書週間の促進のために本の紹介ポスターや POP づくりをするとともに、絵本の読み聞かせなども行っている。



図書委員会の活動（ラベル貼り）



絵本の読み聞かせ

- 新着図書は生徒の目に触れ、手に取りやすい廊下に場所を移し展示した。
- 町立図書館の協力により巡回図書コーナーを設け、毎月 50 冊の本を貸し出していただいている。

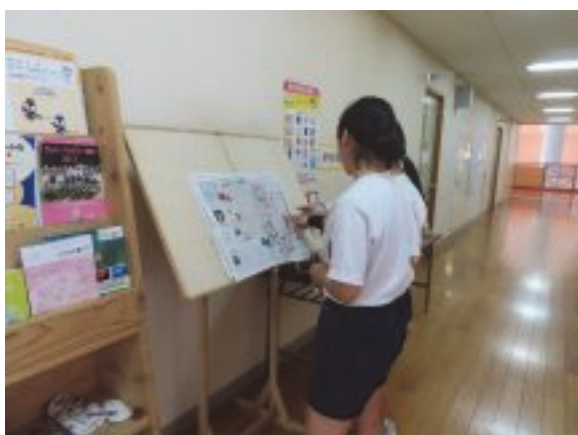


町立図書館巡回図書コーナー

- 2 種類の新聞の閲覧コーナーを図書館内に設けるとともに、中高生新聞や子ども新聞は職員室前廊下に閲覧コーナーを設置し、新着図書とともに生徒の身近なものとした。



中高生新聞と新着図書の展示



新聞を読む生徒

取組・活動の成果や今後の展望

- 学校図書館の環境整備をすることで、今まで目を留めることのなかった本に出会い、新しい発見や興味がわき、積極的に読書を楽しむ生徒たちの姿が増えてきた。
- また、教科等の学習においても図書を積極的に活用することにより、「主体的・対話的で深い学び」につながりつつある。
- 校内で実施した読書時間に関する調査結果では「全くしない」と回答した生徒が減り、読書時間も増えてきた。
- 目的に応じて情報の取捨選択をしたり、読書で得た知識に対して批判的な見方・考え方をしたりできるようにすることが課題である。
- 今後は、生徒一人一人が本に触れ合う機会をさらに増やし、学びとつながる生きて働く読書活動を続けていきたいと考えている。